

令和6年度 文学部 日本・中国文化学科／国際文化交流学科
学校推薦型選抜 小論文①

〔注 意〕

- 1 受験者は学科ごとに、指示された問題のみ解答すること。
- 2 机上に受験票を提示しておくこと。
- 3 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 4 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に横書きで記入すること。
- 5 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。
受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 6 この冊子は、問題（3ページ）および解答用紙（3枚）からなっている。
- 7 句読点や括弧、段落冒頭等の扱いについては、原稿用紙の基本的な使い方に則ること。
英数字は2文字に1マスを用いること。
- 8 この冊子のうち、落丁・乱丁または印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 9 この問題の内容に関する質問には答えない。
- 10 日本・中国文化学科の受験者は①の問題を、国際文化交流学科の受験者は①と②の問題を解答すること。
- 11 試験時間中の退室は認めない。
- 12 問題冊子は持ち帰ること。

1 【全員解答すること】 つぎの英文を読んで、設問に答えなさい。(日本・中国文学学科 100 点、国際文化交流学科 150 点)

(著作権の関係で不掲載)

(著作権の関係で不掲載)

- 問1 下線部(1)について、本文中で説明されている一連の研究の手法と成果を日本語でまとめなさい。なお解答用紙(400字)の範囲内に記すこと。
- 問2 下線部(2)について、筆者の考えに対しあなたはどうか、自分自身の経験に基づき段落構成を用いて英語で説明しなさい。

2 【国際文化交流学科の受験者のみ解答すること】（国際文化交流学科 100 点）

What are the benefits of interacting with people from other cultures? Write about 100-150 words in English. Avoid making short sentences of six words or less. You will be evaluated by the quality of your argument, choice of vocabulary and grammar.